

## <2025年度関西学生ハンドボール秋季リーグ戦実施要項>

- 1 大会名 2025年度関西学生ハンドボール秋季リーグ戦
- 2 主催 関西学生ハンドボール連盟
- 3 開催期日 8月30日(土)～10月19日(日)  
開会式 8月23日(土)@福科  
閉会式 10月18日(土)@大経大  
入替戦 10月19日(日)@福科
- 4 開催会場 関西地区の公立体育館及び大学体育館
- 5 参加料 別途通知する。
- 6 参加申し込み ① 参加資格者(選手・役員・チーム)は2025年度(公財)日本ハンドボール協会登録、チーム所在地所属の府県協会登録、ならびに全日本学生ハンドボール連盟登録者に限る。ただし、チームについては、合併チームでのオープン参加を認める。  
② 関西学生ハンドボール連盟加盟校であること。  
③ 別紙参加申し込み用紙の原本を提出する。(大学控えをとっておくこと)  
④ ユニフォームの番号は参加申し込み番号と必ず一致させること。(申し込み番号と異なっていた場合は、出場は一切認めない)  
◇途中参加申し込みについて  
・申し込み方法…途中参加の所定事項をメールに記入の上、関西学連(totyusanka@gmail.com)のメールアドレスに送信すること。  
また関西学連の指示する期日までに料金を支払うこと。  
また(公財)日本ハンドボール協会登録、府県協会登録、および料金の支払いも関西学連の指示する期日までに行うこと。  
⑤ kg\_entry@yahoo.co.jpにエントリーシートを添付して送信する。締切日は別途連絡する。  
⑥ 追加登録について、当該試合の3日前23:59までとする。
- 7 競技規則 現行の(公財)日本ハンドボール協会 競技規則による。
- 8 競技方法 ① 各部リーグ戦(総当たり)によって行う。  
各部リーグ戦終了後、上部リーグの最下位チームは下部リーグの優勝チームと自動的に入れ替えとなる。  
ただし、男女1部リーグと2部リーグの入れ替え戦については上記記載の「自動的に入れ替え」とせず、入れ替え戦を行う。  
また、男女すべての部において、上部リーグの下から2番目のチームは下部リーグの2位のチームと入れ替え戦を行う。  
② 9チーム以上となった男子5部・女子3部のリーグ戦の競技方法は、参加チーム数によって以下のように行う。  
(新規加入で順位が決まっていないチームは申し込み順により決定する)  
9 以下のようなA・B・Cグループに分けて総当たり戦を行い、その後それぞれの同順位同士で総当たり戦を行う。  
A:前リーグ1.6.7位 B:前リーグ2.5.8位 C:前リーグ3.4.9位  
10 以下のようなA・Bグループに分けて総当たり戦を行い、その後それぞれの同順位同士で総当たり戦を行う。  
A:前リーグ1.4.5.8.9位 B:2.3.6.7.10位  
11.12 以下のようなA(上位)・B(下位)グループに分けて総当たり戦を行い、Aの下位2チームとBの上位2チームが順位決定戦を行う。  
A:1.2.3.4.5.6位 B:7.8.9.10.11(.12)位  
③ 競技時間 男子1・2・3部、女子1部…前半30分－休憩10分－後半30分  
男子4・5部、女子2・3部…前半25分－休憩10分－後半25分  
(入れ替え戦は上部リーグの競技時間に準ずる。)  
④ リーグ戦は延長戦を行わない。(引き分けがある。)  
ただし、入れ替え戦は第1延長、第2延長、7mスローコンテスト(5人ずつ)を行う。  
⑤ 順位決定方法…次の勝ち点システムをとる。  
A ポイント数の多いチームが上位となる。  
勝ち=2点 引き分け=1点 負け=0点  
B 同点チームがある場合は次の方法で順位を決定する。  
Ⅰ.棄権(没収試合による負けも含む)数が少ないチームが上位  
Ⅱ-1 当該チーム間の勝ち点が多いチームが上位  
Ⅱ-2 Ⅱ-1が同点の場合は、当該チーム間の得失点差数の多いチームが上位  
Ⅱ-3 Ⅱ-2が同点の場合は、当該チーム間の総得点数の多いチームが上位  
Ⅲ 全試合の得失点差数の多いチームが上位  
(棄権チームがある部の場合、棄権チームと対戦時の得失点差は全チーム計算しない)  
Ⅳ 全試合の総得点の多いチームが上位  
※リーグ戦終了時、同順位の場合は、入れ替え戦出場、西日本インカレの出場に関わる場合は抽選を行う。  
⑥ 試合のエントリーは選手16名、役員5名
- 9 試合球 ・ 株式会社モルテン社製ボール(男子:A5000(H3A5000-B)女子:A5000(H2A5000-B))  
・ 株式会社ミカサ社製ボール(男子:HB350B-WBL 女子:HB250-WBL)  
・ 試合球は男子1～3部、女子1部はモルテン、男子4～6部、女子2、3部はミカサ。  
・ 入れ替え戦における試合球は上位リーグ使用球に合わせる。
- 10 競技運営 ① メンバー表の提出及びユニフォームの確認、トスは記録席の前において両チームの代表者により行う。

第一試合は競技開始30分前に、その他の場合は直前の試合のハーフタイムに行う。

(ただし関西学連から別途指示がある場合はこの限りではない。)

- ② ベンチ入りしている選手及び役員は、(公財)日本ハンドボール協会の登録証を必ずトスの時に持参、提出すること。
- ③ 各大学は割り当てられた役割(審判・記録・得点・モップ係・パンフレット販売・会場準備及び撤収など)を責任を持って行うこと。
- ④ 学生審判は審判講習会受講且つ試験合格者(登録審判員)及び(公財)日本ハンドボール協会の公認審判員(D級以上)に限る。
- ⑤ 各チームの学連委員は、学生常任委員の指示のもと大会運営に参加する。学連側と連絡を取る**委員は3年生以上とする。**

(ただし、部員が1.2年生以下のみ・または著しく少ない場合はその限りではない)

- 11 開会式・代表者会議 8月23日(土)@福科 ※会場の広さの関係上、3~4年生1人以上参加とする。
- 12 閉会式 10月18日(土)@大経大
- 13 表彰規定
  - ① チーム表彰 男女1部リーグは1~4位(表彰式は必ず参加すること)、下部は1~3位を表彰する。
  - ② 個人表彰 ベストセブン(男女1部のみ) = 最優秀選手1名・優秀選手6名(男女1部のみ)及び得点王(各部)、敢闘賞(男女1部のみ)を表彰する。
- 14 パンフレット パンフレットを試合会場にて販売 一冊1,000円
- 15 注意事項
  - ① 2025年度秋季リーグ運営諸注意(別紙)に従うこと。
  - ② 試合中の事故については学連は初動処置のみを行い、その他一切の責任を負わない。
  - ③ チーム役員の服装は相手チームのコートプレイヤーとはっきりと判別できる色であること。
  - ④ チームのキャプテンはキャプテンマークをつけることができる。
  - ⑤ その他、関西学連運営委員会からの指示には従うこと。
- 16 罰則規定
  - ① 1枚目の始末書となった場合、当該チームの主将を呼び出し、学連委員長により厳重に注意する。  
注意された内容を、チーム責任者を含めチーム全員で情報共有し、チームとして反省し再発防止に努め、始末書を速やかに提出すること。
  - ② 同一年度内に2枚目の始末書となった場合、主将ならびにチーム責任者を呼び出し、理事長より指導を行う。
  - ③ 連続した2期間に2枚目、もしくは今リーグ中に2枚の始末書提出となった場合、主将ならびにチーム責任者を呼び出し、理事長より指導を行う。  
当該チームは、速やかに始末書を提出し、以後1年間、原則として当該チームの試合がある日、関西学連の指示に従い、準備、オフィシャル、審判割り当て、パンフレット販売、準備・撤収および運営全般の活動を行う義務を負う。当該チームの主将および主務は例外を除き、必ず同席しなければならない、また一切の責任を負う。場合によっては、関西学連から追加の処分を下すこともある。
  - ④ 連続した2期間内に3枚目の始末書となった場合、裁定委員会にその判断を委ねるものとする。
  - ⑤ その他、重大な問題行動(例:試合会場での暴力行為等)も裁定委員会にその判断を委ねるものとする。

関西学生ハンドボール連盟